

報道機関 関係者の皆様へ

「再生可能エネルギーの今とこれから～ブラックアウトを回避する～」を開催します

北海道科学大学（北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1）は、1月17日（水）に、工学部電気電子工学科の矢神 雅規 教授による公開講座「再生可能エネルギーの今とこれから～ブラックアウトを回避する～」を開催します。

本学は教員のこれまでの研究成果と研究活動で得られた知見等を社会・地域に発信する場であることに加えて、地域に根差した教育・研究機関として常に地域を想い、地域全体を学びの場として地域と共に成長し、地域の発展・成長に貢献する人材を育てること、地域共育力を養い高めることを目的として公開講座を開講します。

つきましては、本講座を下記のとおり開催いたしますので、御多用の折、大変恐縮でございますが、取材等ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

日時 2024年1月17日（水）13:00～14:30

場所 北海道科学大学 A棟 1階 106講義室

講師 北海道科学大学 工学部 電気電子工学科 矢神 雅規 教授

対象 一般市民の方（興味のある方はどなたでも参加いただけます。）

※申込不要、参加費無料

講座概要

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、再生可能エネルギーの主力電源化が推進されています。

一方で安定性の面で課題がある再生可能エネルギーの利用が増えると、電力の安定供給に支障を来す恐れがあります。

この講座では、2018年に発生した北海道ブラックアウトの原因を解説すると共に、ブラックアウトを回避しながら再生可能エネルギーを増やすために必要な技術や研究事例をわかりやすく紹介します。

以上

